

10 特別支援学級等の設置状況

(H26.5.1現在 特別支援教育課調)

小・中別 障害別 合計	学級数 〔前年度比増減〕	児童数 生徒数	担任 教員数	学級数別学校数							
				1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	8学級	
計	1,991 (75)	8,378	1,991	1,312	237	38	13	5	1	1	
小 学 校	計	1,376 (50)	5,796	1,376	900	175	25	8	1	1	
	知的 肢体不自由	719 (27)	3,081	719	447	115	6	6	-	-	
	病弱・虚弱	- (-)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	弱視	5 (1)	14	5	5	-	-	-	-	-	
	難聴	1 (-)	2	1	1	-	-	-	-	-	
	言葉	19 (1)	74	19	13	3	-	-	-	-	
	自閉症・情緒	93 (△12)	619	93	27	19	5	2	1	-	
	計	539 (33)	2,006	539	407	38	14	-	-	1	
中 学 校	計	615 (25)	2,582	615	412	62	13	5	4	-	
	知的 肢体不自由	359 (5)	1,678	359	213	42	12	4	2	-	
	病弱・虚弱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	弱視	3 (-)	6	3	3	-	-	-	-	-	
	難聴	- (-)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	言葉	3 (1)	7	3	3	-	-	-	-	-	
	自閉症・情緒	- (△1)	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	250 (20)	891	250	193	20	1	1	2	-	

(通級指導教室) 教室数は担当教員数と巡回による指導を行っている教室数及びサテライト教室を加えた数

教室数	児童数 生徒数	担任 教員数	教室数別学校数				
			1教室	2教室	3教室	4教室	5教室
344	3,838	280	180	51	15	3	1

- ・言語221教室
- ・情緒16教室
- ・難聴12教室
- ・弱視 5教室
- ・LD, ADHD 65教室
- ・肢体不自由21教室
- ・病弱 4教室

注・() 内数字、前年度比増減示。(△印減)

・通級指導教室の児童・生徒数は、自校通級と他校通級を合わせた延べ人数。

11 公立学校の施設

(1) 建物・運動場保有状況

(校(園)舎保有面積のうち、木造及び鉄骨その他造は鉄筋コンクリート造に換算した面積である。なお、危険面積は、耐力度点数が非木造5,000点(H20.4.1～4,500点)以下、木造5,500点以下の面積とする。)

ア 幼稚園

(H26.5.1現在 財務施設課調)

区分	保有面積		必要面積	整備資格積	危険面積 (要改築面積)
	面積	構造比率			
計	115,821	100	98,174	8,034	1,502 (604)
園舎	木造	29,521	25	-	-
	鉄筋コンクリート造	64,465	56	-	-
	鉄骨その他造	21,835	19	-	-
	屋外運動場	167,393	-	-	-